

殺虫剤
ワンリード箱粒剤08
クロチアニジン粒剤

令和3年10月27日付けで以下の適用拡大が登録されました。

【変更内容】

- ・作物名「稲（箱育苗）」の使用方法「育苗箱の床土に均一に混和する。」および「育苗箱の上から均一に散布する。」に使用量「高密度には種する場合は1kg/10a（育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）1箱当り50～100g）」を追加する。
- ・作物名「稲（箱育苗）」のクロチアニジンを含む農薬の総使用回数「4回以内（移植時までの処理は1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内）」を「4回以内（移植時までの処理は1回以内、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計3回以内）」に変更する。

【変更部分】

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	クロチアニジン を含む農薬の 総使用回数
稲 (箱育苗)	イネミズウムシ イネトコイムシ ウカ類 ツマグロヨコバイ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g	は種前	1回	育苗箱の床土に 均一に混和する。	4回以内 (移植時までの 処理は1回以内、 本田での散布、 空中散布、 無人航空機散布は 合計3回以内)
		高密度に は種する場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り 50～100g)				
		育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g	は種時覆土前～ 移植当日		育苗箱の上から 均一に散布する。	
		高密度に は種する場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り 50～100g)				

次頁へ続く

前頁より続く

使用上の注意事項の変更

【追加事項】

・育苗箱（30×60×3 cm、使用土壌約5 L）1箱当りに乾糶として200から300 g程度を高密度には種する場合は、10 a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1 kg／10 aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100 gまでの範囲で調整すること。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社